

型わく支保工 概要	型枠数量	m ²		コンクリート 数量	m ²	
	支柱の長さ	一般		最高		
	工期	組立				
解体						
支保工の種類	ア. パイプサポート オ. わく組	イ. ウイングサポート カ. 木材支柱	ウ. 単管	エ. 組立鋼柱	キ. その他()	
材寸 質法	せき板			支柱		
	根太			水平継ぎ		
	大引き			根がらみ		
はり支保工の有無 有・無 形式: スパン:						
床の構造	・コンクリート ・P.C ・ハーフP.C ・デッキ ・ポイドスラブ ・その他()					
設計荷重・許容荷重		各部の構造・組立及び補強内容				別添 図面
支柱式支保工		1		滑動防止 根がらみ 単管() クランプ()		沈下防止 ・敷角(t= mm) コンクリート上 () /
(1) 垂直荷重 鉄筋コンクリート重量 KN/m × Dm () KN/m ² 支保工・型わくの重量 () KN/m ² 作業荷重(1.5KN/m ² 以上) () KN/m ² その他 () KN/m ² 設計荷重 = + + + () KN/m ²		2		滑動防止: 大引き受け金物を取り 付け固定		取付方法: /
		3		緊結材・継手材		取付方法: /
設計図により支保工にかかる荷重 支保工1本・1組当り () KN メーカー仕様書等による許容支持力 支保工1本・1組当り () KN () < ()・OK		4		設置方法・取付方法: 水平 つなぎ		部材: /
		5		設置方法・取付方法: 水平荷重 補強材		部材: /
(2) 水平荷重 支保工を用いる場合 T = 設計荷重 × 負担面積 × 0.05 = () KN/m ² 補強材(単管又はチェン)に 係る荷重 F = T × 打設面積 / n × cos = () KN 許容荷重 単管又はチェン 1本(1組)当り () KN		6		その他 (必要に より補強)		/